

## 学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成21年7月21日(火) 11:00～11:30

場 所：インフォメーションセンター(小白川キャンパス)

### 学 長 挨 拶

### 発 表 事 項

1. 山形大学オープンキャンパス2009の開催について
2. 理学部リチャード・ウィリアム・ジョルダン准教授の論文の Nature 掲載について
3. エコツーリズム体験 in「水と緑と花の長井」の開催について
4. 親子で体験！バイオロジー・7の開催について
5. 工学部国際連携サマープログラムの開催について
6. 科学フェスティバル in よねざわ 2009 の開催について

### お 知 ら せ

1. 山形俊才育成プロジェクト「山形大学山澤進奨学金」奨学生証交付式について
2. 附属図書館・附属博物館オープンキャンパス企画展  
「直江兼続とその時代展 パート2」の開催について
3. 附属図書館上映会『極北のナヌーク』の開催について
4. 附属特別支援学校公開講座  
「たのしくあそぼう～からだところを育てるあそび～」の開催について

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：8月4日(火) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成21年7月21日  
山形大学

## 「まずは見てみて」「踏み出す一歩」 山形大学オープンキャンパス2009

山形大学を志望している受験生や、高校1・2年生、高校教員、保護者等の皆様を対象に、「山形大学オープンキャンパス2009」を開催します。

山形大学のことをより詳しく知っていただくため、各学部(学科)概要説明や、模擬授業、体験学習、相談コーナー等を行います。

来場者には、山形大学オリジナルグッズを差し上げます。

開催日：

- 飯田キャンパス（医学部）：平成21年7月31日(金)
- 米沢、鶴岡キャンパス（工学部、農学部）：平成21年8月7日(金)
- 小白川キャンパス（人文学部、地域教育文化学部、理学部）  
：平成21年8月8日(土)

※各キャンパス”最寄り駅”(山形駅、米沢駅、鶴岡駅)から無料シャトルバスを運行します。

現在、山形大学ホームページにおいて、参加申込みを受付中。

(原則として予約制ですが、当日の参加も大歓迎。)

プログラム：

- ・各学部（学科）概要説明
- ・施設、研究室見学
- ・模擬授業
- ・体験学習
- ・なんでも相談コーナー
- ・在学生相談コーナー
- ・各種資料配付 等

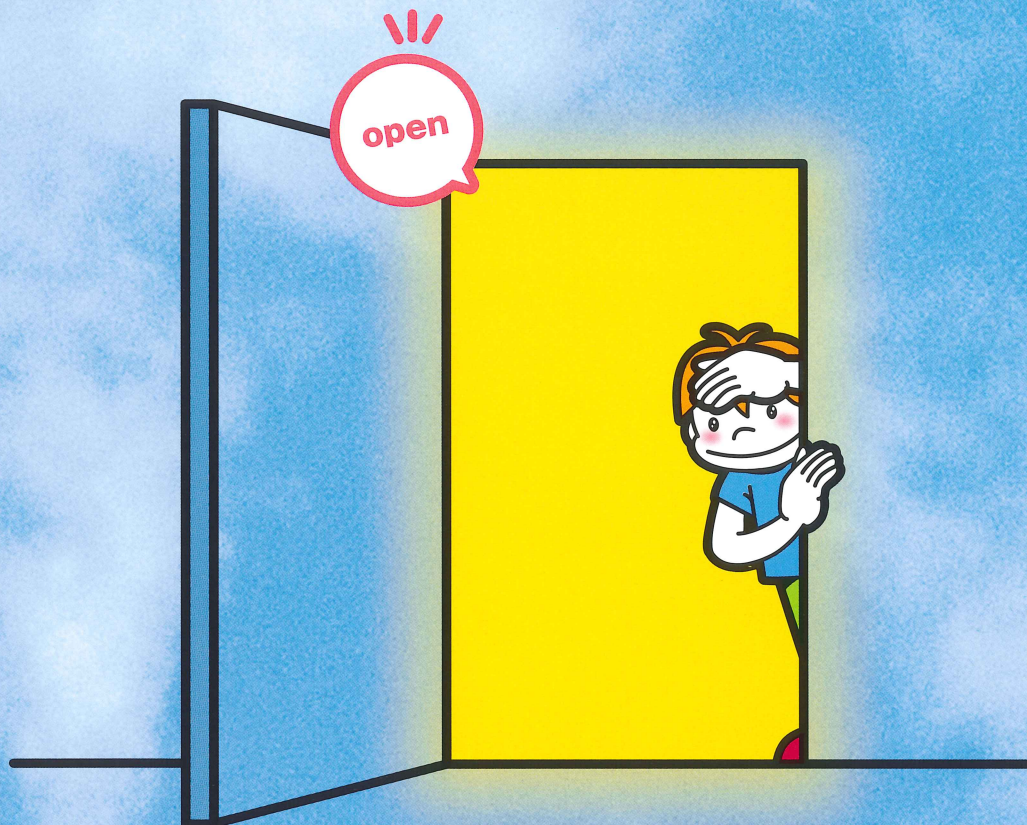
[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

(お問い合わせ)

エンrollment・マネジメント室

(TEL) 023-628-4062、4063

「踏み出す一歩」  

「まずは見てみて」  


# YAMAGATA UNIV. OPEN CAMPUS'09

## 山形大学オープンキャンパス2009

### 7月31日(金)

#### 医学部-飯田キャンパス(山形市内)

医学科 9:30~12:30(受付は9:00から)

看護学科 14:00~16:30(受付は13:20から)

医学科は体験授業(一日医学生)も開講します。13:30~15:40

### 8月7日(金)

#### 工学部-米沢キャンパス(米沢市内)

9:40~16:30(受付は9:00から)

#### 農学部-鶴岡キャンパス(鶴岡市内)

11:00~16:00(受付は10:00から)

### 8月8日(土)

小白川キャンパス(山形市内) (受付は9:00から)

人文学部 9:20~16:00

地域教育文化学部 9:30~16:30

理学部 9:30~16:30

農学部の相談ブースも設置します。9:30~16:30

◎各キャンパス“最寄の駅”から無料シャトルバスを運行いたしますのでご利用ください。(小白川キャンパス-山形駅、飯田キャンパス-山形駅、米沢キャンパス-米沢駅、鶴岡キャンパス-鶴岡駅)  
◎小白川キャンパス(8/8開催)に自家用車でこられる場合は、山形県庁駐車場をご利用ください。山形県庁から小白川キャンパスまでは無料シャトルバスを運行いたします。

詳しくは山形大学ホームページをご覧ください。 <http://www.yamagata-u.ac.jp/index-j.html>

事前申込が必要です。山形大学ホームページから申込ください。(原則として予約制ですが、当日の参加も歓迎します。)

◎携帯サイトからの申込はコチラ →



平成 21 年 7 月 21 日  
山形大学

## 英国科学雑誌 Nature に掲載されました

理学部・Richard W. Jordan 准教授の学術論文

北極海における海氷形成の開始時期を特定したリチャード・ウィリアム・ジョルダン准教授の学術論文が、英国科学雑誌 Nature に掲載されました。

### 《掲載された論文》

「Evidence for middle Eocene Arctic sea ice from diatoms and ice-rafted debris」  
(珪藻類および氷によって運ばれた岩石片から得られた、始新世中期における北極海の海氷についての証拠)

この論文は、地球環境に大きな影響を与えうる（例えば海氷は太陽光を反射しますし、海水の熱が大気に奪われるのを阻害します）極域の海氷がいつ形成されるようになったのかを明らかにした重要なものです。

さらに、南極域の海氷と北極域の海氷の形成開始時期の違い（これまでは南極域の海氷の方が先に形成されたと考えられています）についても再考を促すことになる、強いインパクトを持った論文です。

### 《今回の成果》

今回、Jordan 准教授を含む研究グループは、海氷にのみ生息する珪藻の化石が始新世中期の堆積物中に非常に大量に存在していたという、北極海における海氷形成の開始時期を特定する直接的な証拠を提示しました。さらに、堆積物中に含まれていた”氷によって運ばれた岩石片”が示す証拠と組み合わせることで、約 4750 万年前から北極海の陸に近い海域で海氷が形成されるようになり、その 50 万年後（約 4700 万年前）からは北極海中央部の沖合海域でも海氷が形成されるようになったというシナリオを示しました。

### 《これまでの知見》

地球の気候を大局的に見ると、約 5000 万年前（前期始新世）から寒冷化する傾向にあります。この寒冷化に伴い約 4600 万年前（中期始新世）から北極海では海氷が形成されるようになったという研究結果がこれまでも発表されてきました。これまでの研究は、氷山によって輸送された岩石の破片が堆積物中に含まれているか否かで海氷の出現時期を推定していました。しかしながら、岩石片を輸送してきた氷山が本当に海氷起源であるか、それとも陸上にあった氷河起源であるかを区別することが出来ないため、これらの研究は海氷出現時期について決定的であるとは言えませんでした。

(お問合せ) 山形大学理学部地球環境学科 Richard W. Jordan  
〒990-8560 山形市小白川町 1-4-1 2  
TEL : 023-628-4645 FAX : 023-628-4510  
E-mail : jordan@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

平成 21 年 7 月 21 日  
山 形 大 学

## 外国人留学生在が地域の皆様と交流します エコツーリズム体験 in「水と緑と花の長井」

県内在住の外国人留学生在が「水と緑と花の長井」で、地域の皆様との交流  
をとおして、エコツーリズムを体験します。

日 時： 8月20日（木）～21日（金）の1泊2日

場 所： 長井市を中心とした地域

実施内容：

- ・農業体験（作業、収穫）
- ・フラワー長井線（車輛貸し切り）車内での講演
- ・工場見学
- ・グループでの意見交換、発表
- ・地域の皆様との交流会

参 加 者： 留学生 30 人及び大学関係者、日本人学生、国際交流関係団体等 10 人 計 40 人

参加機関： 山形大学、羽陽学園短期大学、慶應義塾大学鶴岡タウンキャンパス、  
県立米沢女子短期大学、新庄コンピュータ専門学校、鶴岡工業高等専門学校、  
東北芸術工科大学、東北公益文科大学、山形短期大学

### ※留学生地域交流事業「エコツーリズム体験 in 「水と緑と花の長井」

この事業は、地域における外国人留学生在と地元の皆様との相互理解促進に係る事業を助成し、日本の諸地域における外国人留学生在の適切な受入れ環境を整備し、留学生交流を推進することを目的としたものです。

（独）日本学生支援機構が、（財）中島記念国際交流財団から依託された資金を基に公募し、山形県留学生交流推進協議会（会長；結城章夫山形大学長）として申請し採択されたものです。

今回は「大学コンソーシアムやまがた」との共催により実施します。

参考；（財）中島記念国際交流財団

平成 12 年 11 月に、留学生等を対象として実施される国際交流・生活支援事業に対する助成を行うとともに、海外の大学院に留学する日本人学生に対する奨学援助、若手研究者に対する研究助成等を通じて今後の世界にとり必要性の高い分野において高度な人材の育成を図ることを目的に設立された文部科学省所管の財団法人。

（お問い合わせ）

企画部国際交流ユニット（山口）

電話：023（628）4118

平成21年7月21日  
山形大学

小さな科学者・体験学習会  
**親子で体験 バイオロジー・7**  
DNA、DNA、DNA：生き物の遺伝子観察会

生き物が好きな人、生き物に不思議を感じている人、夏休みの思い出を作りたい人、動機は何でもOKです。お父さん、お母さんの手を借りながら行う実験をとおして生物の不思議な魅力の一端を感じてください。

日 時：8月2日（日）13：00～16：00

場 所：SCITA（サイタ）センター（小白川キャンパス、理学部1号館1階）

対 象：小学5・6年生・中学生及び保護者 20名

講 師：山形大学理学部生物学科准教授 渡邊 明彦

内 容：**親子で体験！バイオロジー7**

スーパーで売っている鶏肉やブロッコリーなど様々な生物の組織からDNAを抽出して、色やかたち、においなどの特徴を比較します。

また、染色液を使ってDNAに着色して、染まり方の違いを比較します。さらに自分のからだのDNAも同じように染まるかを実験します。

種類を問わず生物が利用している遺伝子の本体の共通した性質を感じてもらう企画です。

（お問い合わせ）

SCITA（サイタ）センター

（TEL）023-628-4506

平成21年7月21日  
山形大学

## 中国の交流協定校から学生がやってきます 工学部国際連携サマープログラム

山形大学工学部では、学部間交流協定校との交流の活発化のために、協定校の学生を招き、山形大学のみならず米沢・山形・日本を理解してもらう『山形大学工学部国際連携サマープログラム』を開催します。

### 1. 開催の概要

期 間 平成21年7月27日（月）～8月5日（水） 9泊10日

対象学生 中国の学部間交流協定校の学部学生 7名

（参加協定校 吉林大学、吉林化工学院、東北電力大学、河南理工大学）

[詳しい日程については、別添の資料をご覧ください。]

### 2. 趣旨

学部間交流協定校との交流の活発化や連携強化を図ることで、質の高い工学系留学生の確保に向けた情報提供や基盤づくりの場とします。

また、様々な日本文化に触れ合うことや、日本人学生や留学生との交流により、相互の国際感覚や国際理解の育成を図ります。

（お問い合わせ）

工学部学生支援ユニット 学生・就職支援担当

電話：0238（26）3017

## 山形大学工学部国際連携サマープログラム

期 間：2009. 7. 27(月)～8. 5 (水)

- 目 的：1) 学部間協定校との交流の活発化、連携強化  
 2) 将来における留学の情報提供  
 3) 日本文化の理解、日本人との交流  
 4) 在籍する学生に対する国際感覚・国際理解の育成

対象学生：中国の交流協定校の学部2・3年生 計 7名  
 (吉林大学・吉林化工学院・東北電力大学・河南理工大学)

日程：

	午前	午後	夜
7月27日 (月)	各自出発	→ 山形県米沢市 到着	
28日 (火)	日本語授業・専門授業	キャンパスツアー・ 研究室訪問	歓迎レセプション
29日 (水)	日本語授業・専門授業	市内見学 (企業見学：サクサテクノ・サムコ・ トヨタカローラ、上杉神社<任意> )	
30日 (木)	山形市小白川キャンパス・蔵王・ 米沢市役所訪問	日本文化体験 (着物)	東北花火大会 (任意)
31日 (金)	日本語授業・専門授業	学生交流	
8月1日 (土)	自由時間	ホームステイ	
2日 (日)	ホームステイ		
3日 (月)	専門授業・発表準備	発表準備・ 研究室訪問	
4日 (火)	修了発表会	修了式・ 修了パーティー	
5日 (水)	帰国1 (成田発)		
6日 (木)	帰国2 (仙台発)		



平成21年7月21日  
山形大学

## 科学で遊ぼう 科学フェスティバルinよねざわ2009

山形大学工学部では、8月1日（土）・2日（日）に「科学フェスティバル」を開催します。  
次の世代を担う地域の子供たちに、科学の不思議や科学技術の魅力に触れてもらい、科学の面白さを感じてもらいます。

いつ：8月1日（土）・2日（日） 10:00～16:00（9:30受付開始）

どこで：山形大学工学部（米沢市城南市四丁目3番16号）

約40程度の体感スペースを用意しております。

主な対象者：小中学生及び保護者の方々

○事前の申込みは必要ありません。

### 1. 開催の目的

- (1) 理科離れを食い止める
- (2) 科学への関心興味を喚起する
- (3) 学校で不足している理科実験を補充する
- (4) 科学技術に触れる機会を増やす

### 2. 実施体制

山形大学工学部を主体に、地域の小中高校などの教育機関並びに地域貢献を考える企業と連携しての開催です。

また、山形県・置賜地区市町村教育委員会、報道機関等からの後援や金融機関・企業等からの協賛をいただいております。

（お問い合わせ）

科学フェスティバル実行委員会

TEL 0238-26-3002 FAX 0238-26-3400

E-mail sf2008@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

# 科学フェスティバル in よねざわ 2009



いつ  
2009.8.1(土)・2(日)  
10:00~16:00

どこで  
山形大学工学部

絵：塩井小学校2年 近野 滉太さん  
米沢幼稚園年中 近野 竜規さん

主催：科学フェスティバル実行委員会 共催：山形大学工学部 やまがた未来科学プロジェクト  
後援：山形県教育委員会 米沢市教育委員会 南陽市教育委員会 高島町教育委員会 川西町教育委員会 長井市教育委員会  
小国町教育委員会 白鷹町教育委員会 飯豊町教育委員会 朝日新聞山形総局 毎日新聞山形支局 読売新聞山形支局  
産経新聞山形支局 河北新報社 山形新聞・山形放送 米澤新聞社 日刊工業新聞社山形支局 NHK山形放送局  
山形テレビ テレビユー山形 さくらんぼテレビ (株)ニューメディア  
協賛：学園都市推進協議会 (社)米沢工業会 山形銀行 荘内銀行 米沢信用金庫 きらやか銀行 三菱電機ビルテクノサービス(株)  
(株)日立ハイテクノロジーズ(順不同)  
問い合わせ先：科学フェスティバル実行委員会(山形大学工学部) E-mail: sf2008@jm.kj.yamagata-u.ac.jp  
〒992-8510 米沢市城南四丁目 3-16 TEL:0238-26-3002 FAX:0238-26-3400  
科学フェスティバルのホームページhttp://www.yz.yamagata-u.ac.jp/ScienceFestival/

# 科学フェスティバル inよねざわ 2009



8月1日(土)・2日(日)  
10:00～16:00 (9:30受付開始)



山形大学工学部  
米沢市城南四丁目3番16号

次の世代を担う地域の子供たちに、科学の不思議や科学技術の魅力に触れてもらい、それらの面白さを感じてもらうために「科学フェスティバル」を開催します。ご家族の皆様と一緒に楽しみ下さい。

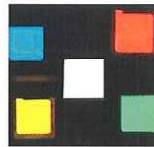
- 事前の申込みは必要ありません。
- 駐車場はキャンパス内に140台と大学運動場（南米沢駅の南側）に200台あります。お近くの方は、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。
- 昼食は大学内の食堂を利用できます。
- 詳しくは科学フェスティバルのホームページ<http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/ScienceFestival/>をご覧ください。

## イベント



★がぞうわーど  
～体の中ってどうなっているの？～

体の中がどうなっているか知っていますか？体のいろいろな部分の画像から、いつもは見えない世界を見てみよう！！



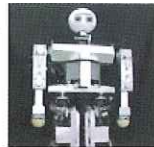
★電気と光をあやつるプラスチック  
～有機ELの世界～を作ろう！～

私たちの体や食べ物と同じ「有機分子」に、電気を流すことでピカピカ光る！米沢が誇る世界的技術、有機ELについて紹介します。



★うず巻模様がでる不思議な液体

時間が経つにつれて何度も色が変化する液体の実験です。その液体を紙に染み込ませると、うず巻模様がどんどん出てくる不思議な現象が起こります。



★ロボットの中身はどうなっているの？

ロボットの中身はどのようにになっているの？どんなしくみで動くの？実物のロボットの中身を見てみよう！

他にも楽しいイベントがたくさん！

工学部は平成22年に100歳の誕生日を迎えます。世界基準の最先端研究技術と人・環境の融合を目指したものづくり技術者を育成しています。

① 1号館	⑦ 7号館	⑬ 地域共同研究センター	⑲ 学生食堂・工学部会館
② 2号館	⑧ 8号館	⑭ ベンチャー・ビジネスラボラトリー	⑳ 機械工場・電気実験棟・繊維工場
③ 3号館	⑨ 9号館	⑮ インキュベーション施設	㉑ 旧米沢高等工業学校 本館
④ 4号館	⑩ 講義棟	⑯ 図書館・情報処理センター	㉒ ゲストハウスYU
⑤ 5号館	⑪ 学生サポートセンター	⑰ 保健管理室	
⑥ 6号館	⑫ 管理棟	⑱ 体育館・課外活動施設	

**科学フェスティバル会場**

JR南米沢駅

城南四丁目 (山交バス)

山形銀行 米沢南支店

米沢城南郵便局

市民バス (右回り)

市民バス (左回り)

やまとや本店 食堂

ブルーノート 喫茶

ホットモット 弁当

城南二丁目 (山交、市民バス)

百田屋 食堂

山形大学工学部周辺マップ

山形大学工学部

ファミリーマート 山形大学工学部店

山大前やまとや ラーメン

至 上杉神社

# プレス通知資料（概要）

平成21年7月21日  
山形大学

## 1. 山形俊才育成プロジェクト「山形大学山澤進奨学金」奨学生証交付式について

（概要）今年度の「山形大学山澤進奨学金」奨学生が決定し、その奨学生証の交付式が举行されます。交付式の模様を是非、取材願います。

日時：平成21年7月27日（月）12時から

場所：山形大学事務局第1会議室

奨学生：今野香菜子（人文学部）

丸子 尚志（地域教育文化学部）

樋渡 日和（理学部）

田中那央子（医学部）

鈴木 翔（工学部）

プログラム：① 奨学生証交付

② 山澤進氏 あいさつ

③ 取材時間

④ 昼食会

主旨：山形県の振興に資する優れた人材育成を図ることを目的に、株式会社ヤマザワ代表取締役会長 山澤 進氏からの奨学金を基にした返還義務を必要としない「山形大学山澤進奨学金」制度で、月額5万円、年間60万が支給されます。

なお、山形大学山澤進奨学金奨学生に採用された学生は、入学料及び授業料が卒業するまで全額免除されます。

問い合わせ：山形大学小白川事務部学生支援ユニット

TEL023-628-4139

## 2. 山形大学附属図書館・附属博物館オープンキャンパス企画展

### 「直江兼続とその時代展 パート2」

(概要) 直江兼続は米沢藩初代藩主・上杉景勝の執政として、政治・軍事に活躍した名宰相といわれる人物であり、2009年はNHK大河ドラマ「天地人」で主人公として取り上げられ全国的な注目を集めています。2007年オープンキャンパスにおいても「直江兼続とその時代展」を開催しましたが、今年度はそのパート2として、附属図書館・附属博物館が所蔵する兼続関連の貴重な歴史資料を展示し、兼続の生涯とその功績、その生きた時代の背景を紹介します。

#### ◇会場・期間

展示会場:附属図書館中央図書館1階展示スペース

期 間:平成21年7月24日(金)～8月8日(土)

平日 9:00-17:00

土日 7/25,7/26 13:00-17:00 (8/1,8/2 休館)

8/8 9:30-16:30 (オープンキャンパス:参加者への展示説明並びに図書館・博物館案内ツアーを実施)

#### ◇主な展示資料

- ・魚津在城衆十二名連署書状(中条家文書、国指定重要文化財)、
- ・上杉景勝朱印状(中条家文書、国指定重要文化財)
- ・文殊菩薩騎獅像(山形市文化財)
- ・羽前小国街道絵図      ・長谷堂城大手門扉      ・[米沢]御城下明細絵図

問い合わせ:山形大学小白川図書ユニット (担当:細谷)

TEL023-628-4902

### 3. 附属図書館上映会『極北のナヌーク』

日 時:7月23日(木)17:00-19:00

会 場:中央図書館1Fシアタールーム

共 催:山形国際ドキュメンタリー映画祭

作品紹介:『極北のナヌーク』

世界のドキュメンタリー映画史上、不朽の名作として語り継がれ、また現在のドキュメンタリー映画の基盤を確立した記念すべき一本です。

極寒の地に暮らすイヌイットの家族と生活を共にしながら撮影した映像は、過酷な自然と人々との格闘の中にある調和をすくいとり、自然と人間との根源的なつながりを映し出しています。

本作は、映画館などでもまず観ることができません。この日、図書館内シアタールームに、図書館上映会の第1回にふさわしい作品として登場します。

問い合わせ:山形大学小白川図書ユニット (担当:細谷)

TEL023-628-4902

### 4. 附属特別支援学校「たのしくあそぼう～からだところを育てるあそび～」

(概要) 親子で楽しく遊びながら、子どもの主体性を大切にして、豊かな心と体を育てるポイントを体験します。

活動内容:「わくわくランドで遊ぼう」

特別支援学校小学部「遊びの指導」で行っている様々な遊具を使って親子で遊びます。

日 時:8月1日(土)10:00～11:30

場 所:山形大学特別支援学校

受講対象:軽度の知的障がい及び発達の違いを感じる幼児と保護者・保育者

募集人員:10組 20人

講 師:附属特別支援学校教員

問い合わせ:山形大学附属特別支援学校

TEL 023-631-0918